

「共に響き合うトライアングル型まちづくり事業」一環事業

令和5年度油谷まち「みんなのサマースクール」実施要項

1 ねらい

- (1) (学校運営協議会・学校と地域をつなぐコーディネーター会議・学校応援団)
 - 油谷みすゞ学園の学園目標である「ふるさと油谷を愛し、たくましく未来を切り拓く児童生徒の育成」に資する。
 - 「ふるさと油谷を愛し、たくましく未来を切り拓く子どもたち」を支援し、住民自らも共に学び共に実践する力を養う機会とする。
- (2) (ゆや地区社会福祉協議会・福祉員)
 - 「異世代交流を軸に持続可能な福祉のまちづくり」に資する。
 - ・異世代交流を通して「私は支え手」と「私は受け手」という関係を改善し、いま自分のできることに取り組む。
- (3) (公民館・公民館運営協議会)
 - 少子・高齢化という地域の課題を見据えて、住民(学校・子どもを含むの「つなぎ、結び、活かし活かし合う関係づくり」)に資する。

2 実施内容

- (1) 8月7日(月)【健幸】「かしこく食べて すこやかに」健康と栄養について一緒に考えよう
いろいろな計測器具を使い自分の体の健康チェックを行い、その後、山口県立大学名誉教授乃木章子先生から標記テーマについてワークショップ形式の講義を行う。講義の中では、「やまぐち食育プログラム開発研究会」の会員による「ゴハンレンジャー」が登場し、分かりやすい講義を予定している。会場：油谷中央公民館(ラポールゆや)
- (2) 8月8日(火)【食文化】「みんなで鯨カツカレーをつくって食べよう」
古くからの長門の食文化である「鯨」を使って子どもたちや保護者、地域の方々が一緒になって鯨カツカレーをつくり、みんなで会食をするとともに、鯨食文化について学ぶ機会とする。
(共催：長門大津くじら食文化を継承する会 協力：油谷なでしこ、男子厨房に入る会)
会場：油谷保健福祉センター
- (3) 8月9日(水)【防災】「災害時における避難経路を考えよう」
下関地方気象台の予報官を講師に迎え、災害時の避難経路をワークショップ形式で考えていく。近年、温暖化による災害が多発しており、この地域においてもいつ災害が起こるとも限らない。災害を身近にとらえ、災害の状況に応じた避難経路を考えることにより、自分の命を自分で守るために本講座を実施する。会場：油谷小学校

3 実施日時 8月7日(月)～9日(水) 9:30～

4 実施場所 油谷中央公民館(ラポールゆや)、油谷保健福祉センター、油谷小学校

5 参加者募集 7月中旬：(児童生徒あて)別添・募集要項にて(住民あて)別添・案内状
○油谷小・向津具小(4～6年生)、菱海中全生徒

6 その他

(1) 必要に応じて3者会議(公民館、学校、油谷地区社協)を開催し協議して対処する。

(2) 主な協働の役割分担

(主管) トライアングル型まちづくり事業実行委員会

(地域協育ネット・ネットワーク型公民館づくり)

(共催) 長門大津くじら食文化を継承する会

(協力) 油谷なでしこ、男子厨房に入る会